

**令和2年度
宮崎県職員採用試験【大学卒業程度（農業）】**

専門論文試験課題

<課題>

本県の農業・農村は、10年前の口蹄疫からの復興や収益性の高い農業の展開により、平成30年産の農業産出額は、全国第5位の3,429億円と全国有数の食料供給県としての地位を確立しています。

しかしながら、近年、畜産の産出額が約2,200億円を維持する一方で、耕種部門の産出額は、減少してきています。

また、販売農家戸数は、平成17年の35,245戸から平成27年には25,552戸と大幅に減少し、基幹的農業従事者の平均年齢も65.2歳と高齢化が急速に進行していることから、今後、さらなる耕種農業の生産力低下が危惧されています。

そこで、このような人口減少社会、超高齢社会における本県耕種農業の目指すべき姿及びその実現に向けた具体的な生産・販売力の強化対策について、あなたの考えを述べなさい。